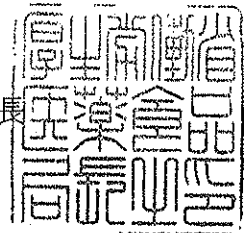




薬食発第 0423002 号
平成 21 年 4 月 23 日

{ 都 道 府 県 知 事 }
{ 保 健 所 設 置 市 市 長 } 殿
{ 特 別 区 区 長 }

厚生労働省医薬食品局長

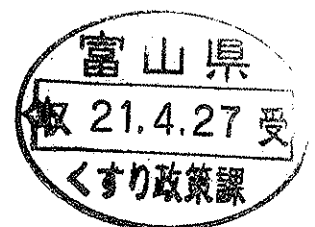


プーチン・ロシア連邦首相の来日に伴う毒物及び劇物の
適正な保管管理について(依頼)

毒物及び劇物の適正な保管管理及び販売等の徹底については、昭和52年3月26日付
け薬発第313号薬務局長通知「毒物及び劇物の保管管理について」、平成10年7月28
日付け医薬発第693号医薬安全局長通知「毒物及び劇物の適正な保管管理等の徹底につ
いて」等により、貴管下関係事業者への指導に種々御配慮いただいているところです。

今般、警察庁警備局長から、別添のとおりプーチン・ロシア連邦首相の来日に伴う警備
協力に関する要望があったところですので、上記通知の趣旨を踏まえ、引き続き貴管下関
係業者等に対する指導を行うとともに、毒物及び劇物の漏洩、盗難、紛失等の事態が生じ
た場合には、毒物及び劇物取締法第16条の2に基づき、直ちに保健所・警察署・消防機
関に届け出る等の適切な処置が講じられるよう、併せて指導方宜しくお願い致します。

また、毒物劇物監視指導指針（平成11年8月27日付け医薬発第1036号別添）第
4に基づき、警察当局、消防当局、他の都道府県等の関係官公署と相互間の緊密な連携体
制の強化に努めるとともに、毒物及び劇物の漏洩、盗難、紛失等の事態を把握した場合に
は、当省に直ちに通報していただきますよう宜しくお願い致します。



1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting.

2. The second part of the document outlines the various methods and techniques used to collect and analyze data. It includes a detailed description of the experimental procedures and the tools used for data collection.

3. The third part of the document presents the results of the study, including a comparison of the different methods and techniques used. It discusses the strengths and weaknesses of each method and provides a summary of the findings.

4. The fourth part of the document discusses the implications of the study and provides recommendations for future research. It highlights the need for further investigation into the effectiveness of the different methods and techniques used.

5. The fifth part of the document concludes the study and provides a final summary of the findings. It emphasizes the importance of maintaining accurate records and the need for transparency and accountability in financial reporting.

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting.

2. The second part of the document outlines the various methods and techniques used to collect and analyze data. It includes a detailed description of the experimental procedures and the tools used for data collection.

3. The third part of the document presents the results of the study, including a comparison of the different methods and techniques used. It discusses the strengths and weaknesses of each method and provides a summary of the findings.

4. The fourth part of the document discusses the implications of the study and provides recommendations for future research. It highlights the need for further investigation into the effectiveness of the different methods and techniques used.

5. The fifth part of the document concludes the study and provides a final summary of the findings. It emphasizes the importance of maintaining accurate records and the need for transparency and accountability in financial reporting.



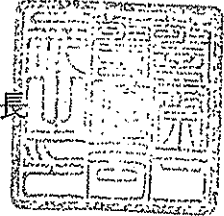
別添

警察庁丙備発第75号

平成21年4月15日

厚生労働省大臣官房長 殿

警察庁警備局長



プーチン・ロシア連邦首相の来日に伴う警備協力について (要望)

貴台におかれましては、平素から警察運営に際して御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、来る5月中旬ころ、プーチン・ロシア連邦首相が来日する予定です。

同首相の来日に際しては、「北方領土問題」等をとらえた右翼等による街宣活動等が活発に展開されることが予想されるほか、同首相一行や日露両国の関連施設等を対象としたテロ、ゲリラ事件等の発生が懸念されます。

警察では、同首相を始めとする関係者の安全と諸行事の円滑な遂行を確保するため、警備の万全を期することとしております。

貴台におかれましても、本件警備の重要性をご賢察の上、次の事項につきまして指導を強化されるなど適切な措置を講じられますよう要望いたします。

厚生労働省に対する要請事項

○ 各省庁共通要望事項

- 1 自主警備体制の強化
- 2 連絡体制の確立
- 3 関係情報及び不審者情報等の警察への通報連絡の徹底
- 4 来日期間中の特定地域における工事等の自粛
- 5 業務用車両、身分証明証、制服等の管理及び盗難・紛失時の警察への連絡の徹底

○ 個別要望事項

- 1 来日期間中における救急医療体制の確立
- 2 NBCテロ対策に係る警察との連携の強化
- 3 病院、薬局、研究所等における毒劇物、特定病原体等危険物質管理の強化及び指導

○毒物及び劇物の保管管理について

(昭和52年3月26日付け薬発第313号 各都府県知事あて厚生省薬務局長通知)

毒物又は劇物(以下「毒劇物」という。)の指導等についてはかねてよりご高配を煩わしているところであるが、本年当初より青酸ナトリウムに係る一連の事件が発生していることから、毒劇物の保管管理の徹底を期するため毒劇物の製造業者、輸入業者、販売業者、特定毒物研究者及び業務上取扱者に対し、左記の措置が講じられるよう指導されたい。また、毒劇物の譲渡手続及び交付の制限の遵守並びに毒劇物の盗難又は紛失時の警察署への届け出の励行等についても併せてご指導願いたい。

記

- 1 毒物及び劇物取締法(以下「法」という。)第11条第1項に定める措置として次の措置が講じられること。
 - (1) 毒劇物を貯蔵、陳列等する場所は、その他の物を貯蔵、陳列等する場所と明確に区分された毒劇物専用のもとし、かぎをかける設備等のある堅固な施設とすること。
 - (2) 貯蔵、陳列等する場所については、盗難防止のため敷地境界線から十分離すか又は一般の人が容易に近づけない措置を講ずること。
- 2 毒物劇物取扱責任者の業務については、昭和50年7月31日薬発第668号薬務局長通知「毒物劇物取扱責任者の業務について」により示されているところであるが、さらに毒劇物授受の管理、貯蔵、陳列等されている毒劇物の在庫量の定期的点検及び毒劇物の種類等に応じての使用量の把握を行うよう指導されたいこと。

なお、特定毒物研究者についても同様の措置を講ずるよう指導されたいこと。
- 3 法第22条第5項に定める者についても毒劇物を貯蔵、陳列等する設備等の保守点検を十分行うとともに、前記2の措置を講ずるよう指導されたいこと。

○毒物及び劇物の適正な保管管理等の徹底について

(平成10年7月28日付け医薬発第693号 各都道府県知事あて厚生省医薬安全局長通知)

標記については、平成7年4月7日薬発第377号厚生省薬務局長通知「毒物及び劇物の適正な保管管理等の徹底について」等により貴管下所在の関係業者への指導方をお願いしているところである。今般、和歌山県内において食品中にシアン化合物が混入されたことによると思われる中毒事件が発生した。原因物質、混入経路等詳細については依然不明ではあるが、この種の事件の重大性に鑑み、貴管下所在の毒物及び劇物(以下「毒劇物」という。)の製造業者、輸入業者、販売業者、特定毒物研究者及び業務上取扱者に対し、左記の措置を徹底するよう再度指導されたい。

記

- 1 毒劇物の製造業者、輸入業者、販売業者、特定毒物研究者及び業務上取扱者において、毒物及び劇物取締法(以下「法」という。)に基づく適正な保管管理等が行われているかについて早急に点検を行うこと。
- 2 毒劇物の製造業者、輸入業者、販売業者において、毒劇物を販売又は授与する場合に、法第14条に基づく手続きを踏むとともに、譲渡の申し込みのあった者又は法人の事業等について十分確認を行い、また、毒劇物の使用目的及び使用量が適切なものであるかについて十分確認を行うこと。

また、毒劇物の交付に当たっては、法第15条を遵守するとともに、身分証明書等により交付を受ける者について十分確認を行うこと。

○毒物劇物監視指導指針(抄)

(平成11年8月27日付け医薬発第1036号 各都府県知事あて厚生労働省医薬安全局長通知別添)

第1～第3 略

第4 事故に対する対応

1. 連携体制の強化

毒物劇物等に係る法第16条の2に規定する事故の未然防止を図るため、都道府県は警察当局、消防当局、他の都道府県等の関係官公署と定期的な連絡協議、情報交換等を行うことにより相互間の緊密な連携体制の強化に努める。

2. 流出等の事故

(1)略

(2)厚生省への通報・報告

ア 都道府県は、次の各場合において、厚生省に電話等でその時点の状況について把握できる範囲で通報を行う。

(7) 毒物劇物製造業者及び輸入業者（製剤の製造（製剤の小分けを含む。以下同じ。）若しくは原体の小分けのみを行う製造業者又は製剤の輸入のみを行う輸入業者（以下「製剤製造業者等」という。）を除く。）において発生した場合

(イ) 保健衛生上重大な危害が生じている又は生じるおそれがある場合

(ロ) 他の都道府県の毒物劇物営業者等が流通過程などにおいて流出等の事故を起こした場合など、都道府県間の調整が必要な場合

イ 略

3. 盗難・紛失

(1)略

(2)厚生省への通報・報告

ア 都道府県は、盗難・紛失にあった毒物劇物による保健衛生上重大な危害が生じている又は生じるおそれがあると判断される場合には、厚生省に電話等でその時点の状況について把握できる範囲で通報を行う。

イ 略